

アルファグループ株式会社
2015年3月期 決算説明会

2015年6月11日（木）

サマリー

2015年3月期総括

◆継続収益の源泉となるストック型ビジネスの確立に注力

- ・ 第三者割当増資により資金調達を行い投資するなど、「第三の事業」の確立のため、「再生可能エネルギー事業」の推進に注力
- ・ 福祉事業及びIT事業については、MBOの手法により当該事業を運営する連結子会社の全株式を譲渡

2016年3月期事業方針

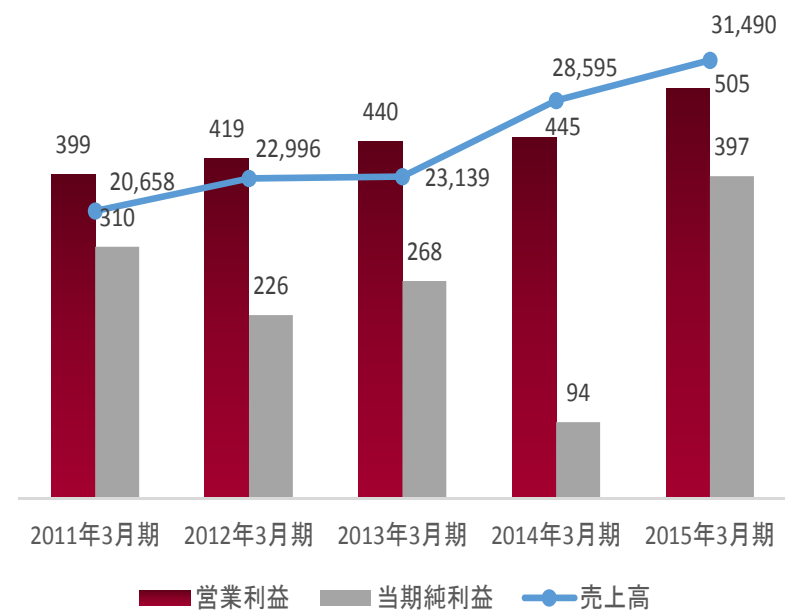
◆持続的な成長に向けて、事業基盤の構築を目指す

- ・ 安定収益の確保のため、既存事業をより磐石なものへ

2015年3月期 決算実績

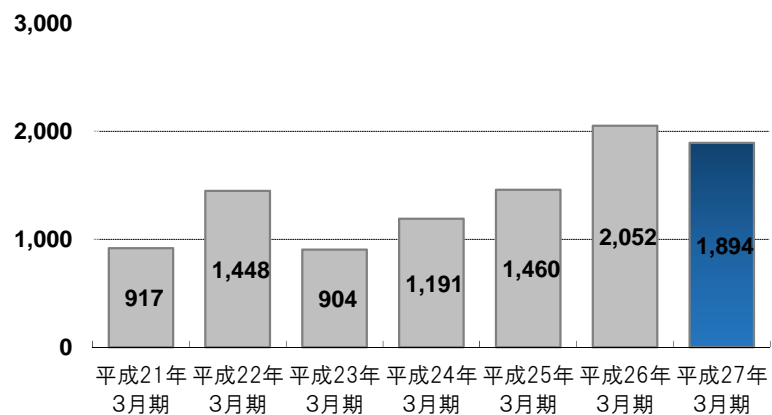
◆ 「売上高」および各段階利益において増加

単位：百万円	2014年3月期 実績	2015年3月期 予算	2015年3月期 実績	対前年実績増減額/率		対予算増減額/率	
				増減額	率	増減額	率
売上高	28,595	27,990	31,490	2,895	10.1%	3,500	12.5%
営業利益 (利益率%)	445 (1.6%)	350 (1.3%)	505 (1.6%)	60	13.5%	155	44.3%
経常利益 (利益率%)	425 (1.5%)	305 (1.1%)	444 (1.4%)	19	4.5%	139	45.6%
当期純利益 (利益率%)	94 (0.3%)	325 (1.2%)	397 (1.3%)	303	322.3%	72	22.2%

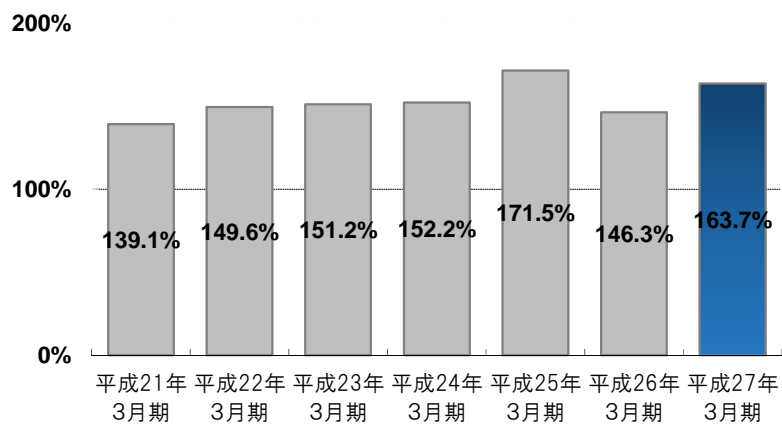


財務状況

現金および預金

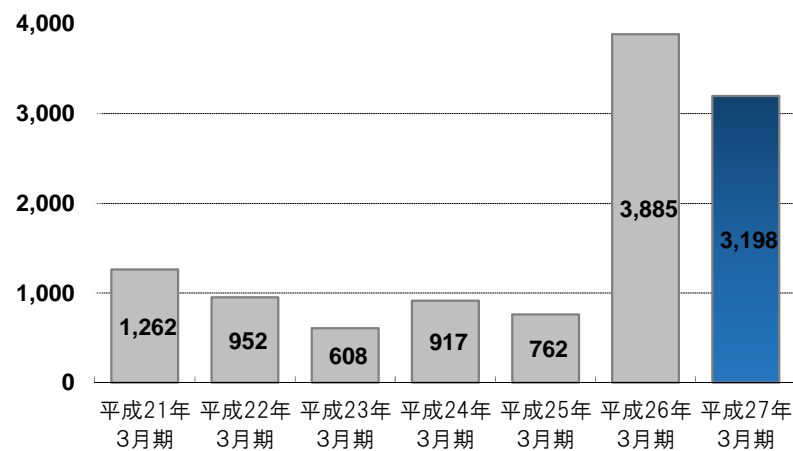


流動比率

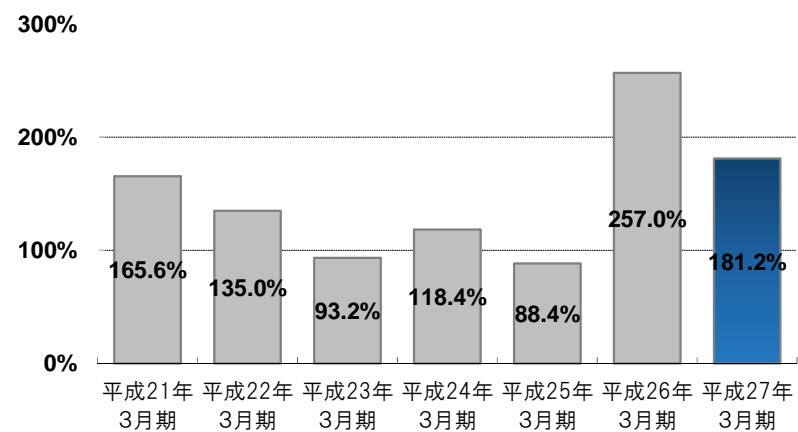


借入金

(単位：百万円)



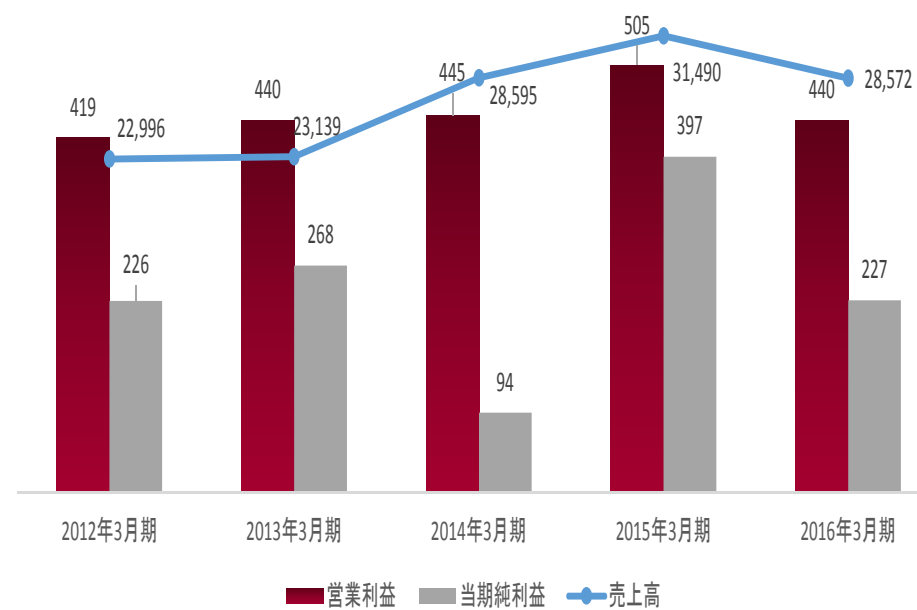
負債比率



2016年3月期 連結業績予想

◆ 持続的成長に向けて、安定的な収益基盤の構築を目指す

単位：百万円	2015年3月期 実績	2016年3月期 計画		対前年実績増減額/率		
		上期計画	下期計画			
売上高	31,490	28,572	13,375	15,197	▲ 2,918	▲ 9.3%
営業利益 (利益率%)	505 (1.6%)	440 (1.5%)	277 (2.1%)	163 (1.1%)	▲ 65	▲ 12.9%
経常利益 (利益率%)	444 (1.4%)	415 (1.5%)	257 (1.9%)	158 (1.0%)	▲ 29	▲ 6.5%
当期純利益 (利益率%)	397 (1.3%)	227 (0.8%)	135 (1.0%)	92 (0.6%)	▲ 170	▲ 42.8%



セグメント別 取り組み

モバイル事業の総括と方針

単位：百万円	2015年3月期 実績				2016年3月期 計画		
		前年実績	増減額	比率		増減額	比率
売上高	22,762	21,357	1,405	6.6%	19,991	▲ 2,771	▲ 12.2%
営業利益 (利益率)	228 (1.0%)	186 (0.9%)	42	22.6%	169 (0.8%)	▲ 59	▲ 25.9%

2015年3月期 総括

◆前年と比べ、「売上高」「営業利益」とともに増加

- ・市場の変動に伴い、下期に活発となった通信キャリアの施策に当社も牽引される

2016年3月期 事業方針

◆いかなる市場環境にあっても安定的に収益が上がるよう、引き続き「販売網の強化」を進める

- ・代理店網強化により、継続収入を安定的に確保
- ・新規商材等については、市場の動向を見極めて参入を検討

モバイル事業 前期取り組み（店舗出店状況）

◆ 店舗出店・撤退状況

前期出店 29店舗

キャリアショップ 3店舗
モバワンショップ 26店舗

前期撤退 20店舗

モバワンショップ 20店舗



純増減 9店舗

26.3末
127店舗



27.3末
136店舗



26年7月au武蔵小山OPEN



26年12月ソフトバンク西武東戸塚OPEN



26年7月モバワン武蔵小杉OPEN

モバイル事業 前期取り組み（接客サポートツール）

◆ 接客サポートツール

スマートフォンの複雑化により販売員
のスキル向上にも限界



タブレットを使用した販売支援ツールを開発
一定レベルの接客クオリティを



タブレットを使用し販売員の接客をサポート



Softbank

接客サポートツール イメージ

オフィスサプライ事業の総括と方針

単位：百万円	2015年3月期 実績				2016年3月期 計画		
		前年実績	増減額	比率		増減額	比率
売上高	6,478	6,629	▲ 151	▲2.3%	6,671	193	3.0%
営業利益 (利益率)	113 (1.7%)	126 (1.9%)	▲ 13	▲10.3%	127 (1.9%)	14	12.4%

2015年3月期 総括

◆前年と比べ「売上高」、「営業利益」ともに微減

- ・2014年3月における消費増税の駆け込み需要があり、4月からの販売への影響はあったものの、通期の影響は軽微であった。

2016年3月期 事業方針

◆見込み顧客の獲得（量）から「購入顧客の創造」（質）へ

- ・トークスクリプトの見直しなど「継続して買っていただけるお客様」をつくるための施策を行いながら、コールセンターの機動力を活かす「新商材の開発」に注力する。

カウネット事業について



<総合販売カタログ>

OA機器から生活用品まで幅広いラインナップ
最近では生活用品の販売も好調



<オフィス家具カタログ>

オフィス家具に特化した専門カタログ
単価が高いため収益性が高い



<医療・介護業特集冊子>

幅広い商品を扱う中、介護用品の
取り扱いも行う



<教育・学習特集冊子>

教育・学習消耗品の
販売も好調



「カウコレ」プレミアム商品はまだまだあります!

<カウネット プライベートブランド商品>

カウネットオリジナルのブランドも展開。質の良い物が安く買えるということで、販売が好調

水宅配事業の総括と方針

単位：百万円	2015年3月期 実績				2016年3月期 計画		
		前年実績	増減額	比率		増減額	比率
売上高	249	316	▲ 67	▲21.2%	209	▲ 40	▲16.1%
営業利益 (利益率)	84 (33.7%)	97 (30.7%)	▲ 13	▲13.4%	75 (35.9%)	▲ 9	▲10.7%

2015年3月期 総括

◆「売上高」、「営業利益」ともに減少

- ・新規顧客の獲得を取りやめているため、顧客の減衰に伴って減少

2016年3月期 事業方針

◆投資したリターンとして「STOCK」（継続収入）を回収する

- ・既存のお客様がウォーターパックをご購入頂くことで、継続的に収益を得られるビジネスモデルを維持する

再生可能エネルギー事業の総括と方針

単位：百万円	2015年3月期 実績				2016年3月期 計画		
		前年実績	増減額	比率		増減額	比率
売上高	1,931	155	1,776	1145.8%	1,702	▲ 229	▲ 11.9%
営業利益 (利益率)	73 (3.8%)	62 (40.0%)	11	17.7%	68 (4.0%)	▲ 5	▲ 6.8%

2015年3月期 総括

◆前年と比べ、「売上高」「営業利益」とともに増加

- ・これまでの積極的な投資が実を結び、ようやく「売電による収益」および「案件の売却による収益」等の利益が上がる

2016年3月期 事業方針

◆現在保有案件の確実な完成、将来の安定収益確保を目指す

- ・財務面の健全性（キャッシュフロー）を鑑み、売却・保有を都度検討

企業理念

『人に、よりよく』

本資料に記載されている当社の計画、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料作成時において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内での判断に基づくものです。

しかしながら、現実には通常予測し得ないような特別事情の発生または結果の発生等により、本資料記載の計画とは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆さまにとって重要と考えられるような情報の積極的な開示に努めて参りますが、本資料の計画のみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられますようお願いいたします。

問い合わせ先： 経営企画 I R 担当 03-5469-7302